



Selective Concert vol.3

若手女性デュオ Leone による 21 世紀のサロンコンサート 開催報告

○実行委員より

「Selective Concert vol.3 を終えて」

実行委員長 安川徹

九州作曲家協会における最後の仕事として、Leone の二人をお迎えしての The Selective Concert vol.3 を無事終演することができてほっと胸を撫でおろしております。

昨年に春の企画が未定であると会長から伺って、ふと頭に浮かんだのがこのお二人でした。演奏を依頼するにあたり一度会合を持って、全体の方向性を決めてからの作品募集という段取りを踏ませていただきました。残念ながら当初の「美少女デュオ」という文言はお二人に瞬殺されてしまいましたが、バリバリの現代音楽ではなく、おしゃれなサロン風音楽で演奏会を構成するという前提で作品を募集したところ、結果として7人の作曲家の方に出品していただくことができました。

また、前年度のコンサートを踏襲して、新作ばかりではなく、お二人の普段演奏している既成の楽曲を選曲していただき、プログラムに組み込んでいただくこともできました。

ただ、録画・配信など機材不調のため、さまざまなトラブルが発生してしまったことに対して、会員・演奏者・視聴者のみなさんに深くお詫びを申し上げますとともに、ぜひ費用面との折り合いをつけつつ、今後の課題としていただければと思います。

最後に、この膨大な曲数を素晴らしい演奏で披露していただいた、本多史佳さんと山口紗弥さんのお二人に心からお礼を申し上げたいと思います。

「Selective Concert vol.3 に参加して」

実行委員 嘉村真衣

長崎の地で九州の作曲家の新作を、長崎でご活躍の今をときめくお二方に演奏していただいたこと、とても良い機会だったと思います。Leone のレパートリーとしていただけるような「おしゃれで気軽な作品」として、7曲ご出品いただきましたが、どれもタイプの異なる作品で、聴き応えのあるコンサートとなりました。また本多さん・山口さんが、どの作品にも真摯に向き合われており、作曲家として大変嬉しく思いました。

配信について、視聴者の皆さまにご迷惑をおかけしてしまいました。反省し、今後の課題として改善して参る所存です。

最後に演奏者をはじめ、ご来場いただいた皆さま、出品者の方々、本当にありがとうございました。

Selective Concert vol.3

若手女性デュオ Leone による 21 世紀の
サロンコンサート

2024 年 3 月 29 日

§ プログラム §



1. 嘉村真衣

「Suite Classique pour Flûte et Piano」

2. 安川徹

「愛の挨拶 第3番」 「愛の挨拶 第4番」

3. ガブリエル・フォーレ

「シチリアーノ」

4. フィリップ・ゴーベール

「バラード」

5. 熊本陵平

「The Sea of Vocalise」

6. 岩井晴輝

「孤独な水槽」

7. 久保禎

「淡雪の舞」

8. 齊藤武

「フルートとピアノのための2つの小品」

9. 吉田峰明

「夜の輪舞曲（ロンド）」



Flute 本多史佳・Piano 山口紗弥

2024.3.29.(fri) 18:00~
ふらっとb 2480

○作曲者より一言

「お世話頂いた長崎会員に心から感謝を！」

久保禎

「若手女性デュオ Leone のためにお洒落で気軽な作品を！」との呼びかけにいささか躊躇しましたが、本多史佳さんと山口紗弥さんによる深い読譜と解釈、意志みなぎる自在な表現で素敵に初演して頂きました！若くて柔軟な発想と感性の中から、確かな日本や東アジアの美や思考があふれ出てきて、とても嬉しく思いました！



作曲者（嘉村）・出演者



集合写真（作曲者・出演者）：会場にて

「フルートの奥深さを再確認できました。」

岩井晴輝

クラシックやジャズなど、様々な場面で用いられる楽器を、ミニマムな箱で如何に魅力を引き出すかという点に重きを置いて作曲しました。

当日は、ラテン調のフレーズやリズムをノリよく演奏していただき、サロンに温かい時間をつくってくださったと思います。他の出品者の方々の作風にも触れることができ、フルートの様々な表情を学ぶことができました。運営・演奏者の皆様、ありがとうございました。

「セレクトティブコンサート Vol.3 に出品して」

熊本陵平

演奏者に焦点をあてた、セレクトティブコンサートは今回で3回目。まだまだお若いデュオ、レオーネのお二人の演奏家を招いて行われた。

安川徹会員の企画によるもので、フェイスブックグループでの資料共有が行われ、それによって大抵の情報を共有するという流れだった。まさに今どきのコンサート準備ということで実にスムーズ。

出品に際して、サロンの作品をとの条件で、少々戸惑ったが、恐らくは調性を有した小規模作品で大丈夫かなと勝手に解釈して、以前作ってはみたもののお蔵入りとなっていた二曲をフルートとピアノ用にアレンジして臨んだ。

表現意欲がとてもあるお二人。本多史佳さんのフルートに山口紗弥さんのピアノ。多くの可能性が感じられたコンサートだった。

できれば、こうした若い世代の演奏家たちにもっと現代音楽に触れてもらうようなきっかけ作りは九州作曲家協会にとって意義深いものだと考える。

途中、配信事故があったりしたが、こういったオンライン配信はまだまだ課題が多くあり、今後より万全なものにしていくために様々検討する必要があると思った。

○出演者より一言

「個性豊かな作品との出会いを通じて」

フルート 本多史佳

この度 Selective Concert vol.3 にて、7名の先生方の新曲を演奏させていただきました。初演にあたり、それぞれの作品が持つ個性や良さを感じ表現することは、大変楽しく有意義な時間で、とてもありがたい経験をさせていただきました。それぞれの作品をこれからも演奏して色々な方に伝えてゆきたいと思います。素晴らしい作品を作って下さった先生方、演奏会開催にあたりご尽力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

「作品との出会いを通して」

ピアノ 山口紗弥

この度はセレクトティブコンサートに出演させていただきありがとうございました。今回数多くの素敵な作品の初演をさせていただきました。

作曲家ご本人がいらっしゃる前で演奏することは私自身あまり経験がなく緊張しましたが、曲に対する思いや表現の仕方などを間近で聞いたり体感することができとても光栄でした。

また、初演ということで参考音源のない作品が多く、2人で試行錯誤しながら作っていく時間は有意義なもので貴重な経験になりました。

九州作曲家協会の皆さま、ご来場いただいたり配信を見てくださった皆さま、本当にありがとうございました。



↑
本演奏会の動画
(YouTube)

←打ち上げの様子

～今後の協会主催事業のご案内～

♪ 第42回九州現代音楽祭 in さいき with 和楽器アンサンブル『息吹』

2024年10月20日(日) さいき城山桜ホール(大ホール)(大分県佐伯市)

本協会会員の作品発表、ならびに海外招聘作品としてカナダよりヴィオラソロ曲公開予定

*時間等、その他の詳細は追ってホームページ上にてお知らせいたします。

Journal 編集：嘉村真衣

§ 賛助会員募集中 §

九州作曲家協会では会の趣旨に賛同し、所定の年会費を納める方(法人もしくは個人)を賛助会員として募集しています。年会費は法人会員一口10,000円、個人会員3,000円です。会員になると本会主催事業へのご招待、機関誌「ジャーナル」の受け取り、法人会員については本会主催事業プログラムに法人名掲載などの特典があります。詳しくは事務局にお問い合わせください。

<九州作曲家協会> <http://kcaj.net/> (「Journal」バックナンバーがPDFで掲載されています)

〒876-0802 大分県佐伯市日の出町9-9 Tel.070-8538-2946 e-mail: kyusyucomposersassociation@gmail.com